

中央市
高齢者保健福祉計画
第6期介護保険事業計画
(平成27～29年度)

平成27年3月
中 央 市

は じ め に

わが国は、急速に高齢化が進んでおり、現在、約4人に1人が65歳以上という“超高齢社会”を迎えております。本市の高齢化率は平成26年度で21%と県下でも低い方ではありますが、年々上昇が続いており、“団塊の世代”が75歳以上となる平成37年度には28%を超えることが予測されています。

また、元気な高齢者の方が多くいる一方で、支援や介護が必要な高齢者の方も増加していくことが見込まれています。ひとり暮らしの高齢者の方や認知症の方、地域や親族と疎遠な高齢者の方の増加も懸念されます。

高齢者人口の増加に併せて、生活環境や意識、健康など、高齢者の方を取り巻く状況は多種多様化しております。

このような状況において、より一層、高齢者福祉の向上を図るため、「高齢者が住んでいて良かったと実感できる 中央市」を基本理念とし、高齢になっても住み慣れた地域で必要なケアを受けながら、自立して暮らせるように中央市の地域特性を踏まえ、豊富な地域資源を積極的に活用しながら、市民の皆様が健康や介護の仕組みを理解し、自主性・主体性に基づき活動していくことが実現できるよう本計画を策定いたしました。

この計画に基づき、市民の皆様、関係機関、行政が連携を取って地域で支えあうしくみづくりを図り、高齢者の方が、より健康で生きがいをもち、安心して生活できるよう取り組んでいくとともに、適切な介護保険の運用を行って参ります。

結びに、本計画の策定にご尽力いただきました「中央市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定懇話会」の皆様をはじめ、計画策定にご協力いただきました方々に感謝申し上げますとともに、市民の皆様方の深いご理解とご協力をお願い申し上げ、挨拶いたします。



平成27年3月

中央市長 **田 中 久 雄**

《 目 次 》

第1編 総 論

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置づけ・期間	2
3 計画策定の方法	3
4 介護保険制度の改正	4
第2章 高齢者を取り巻く現状と将来の状況	5
1 統計データにみる高齢者を取り巻く現状と課題	5
2 アンケート調査結果にみる高齢者を取り巻く現状と課題	13
3 日常生活圏域の設定	22
4 将来推計	24
第3章 計画の基本的考え方	28
1 基本理念	28
2 基本目標	28
3 施策の体系	31

第2編 各 論

第1章 基本目標1 健康で生き生きと元気に暮らせる	33
1 健康づくりの推進	33
2 生きがいのある生活への支援	35
3 ボランティア活動への支援	37
4 高齢者福祉サービスの充実	38
第2章 基本目標2 互いに支え合い地域で暮らし続ける	39
1 地域包括ケアシステムの構築に向けた地域支援事業の充実	40
2 介護予防・日常生活支援総合事業への移行	45
3 高齢者の安心・安全の確保	50
第3章 基本目標3 介護が必要になっても安心して暮らせる	51
1 介護サービスの提供体制の充実	51
2 介護保険制度の適正運営の推進	69
第4章 計画の推進に向けて	70
1 計画の推進体制	70
2 介護保険事業費の算定	71

第3編 資料編

1 中央市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定懇話会 設置要綱	76
2 中央市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定懇話会 委員名簿	78
3 中央市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画策定の経過	79